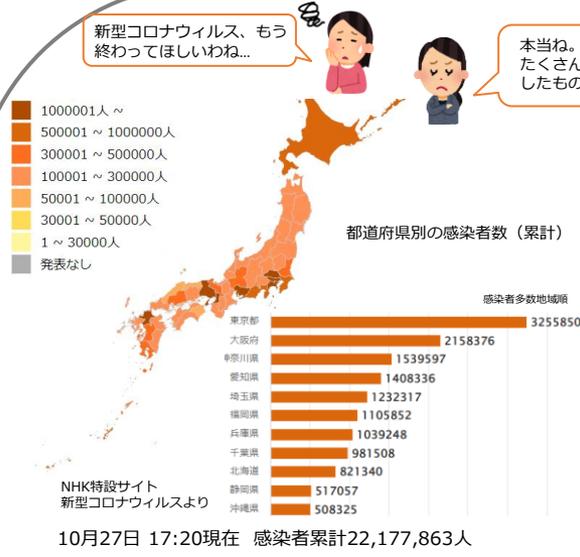


今年のインフルエンザは？

今年は新型コロナとインフルエンザ
両方が流行するってニュースで聞いたけど
どうなのでしょう？

今冬は新型コロナとインフルエンザの同時流行の可能性が
専門家からも指摘されているだけあって、厚労省でも
多くの感染者を想定した資料が出されているね。

どうしよう...
なんだかわかんない
けど、熱が出た！
感染かなあ。



新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行下の受診・療養の流れ（イメージ）

ピーク時想定 1日感染者75万人
(コロナ45万人・インフル30万人)
のうちわけ

13才～64才
47.5万人
(うち2.4万人)
基礎疾患有
妊婦を含む

高齢者
9.1万人

12才以下
18.4万人

検査
キットで
検出

コロナ陽性

コロナ陰性
(インフル
その他)

健康フォローアップセンター
・自宅療養（体調変化はセンターに連絡）
・医療機関に紹介（電話診療含む）

受診希望の有無

希望無 ・自宅療養（体調変化時は受診を）

希望有 ・電話&オンライン受診
・かかりつけ医など
外来受診

治療

電話相談
(受診・相談センター等)

受診して
・新型コロナ検査
・インフル検査

コロナ陽性

・自宅療養
・入院治療

コロナ陰性

インフル陽性

・治療

インフル陰性

・症状に応じた対応処置

※上記モデルは厚労省が作成した標準的モデルであり、各地域の状況により変更される場合がある

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの重症化率

	重症化率 (注1)	
	60歳未満	60歳以上
新型コロナ・オミクロン株流行期 (注3、4)	0.03%	2.49%
新型コロナ・デルタ株流行期 (注3)	0.56%	5.0%
季節性インフルエンザ (注3)	0.03%	0.79%

(注3) 季節性インフルエンザ・新型コロナともに母身に未受診者が含まれないため、重症化率(致死)率が過大である可能性がある。
(注4) オミクロン株の亜系統であるBA.2やBA.5の流行期データではない点に留意が必要である。

厚労省：新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーレポート
第90回資料6（令和4年7月13日）

コロナのワクチンって、
どのくらいの人が打ったの？

そうね
興味あるわね...

新型コロナワクチンの接種はどのくらい進んでいるか？

	5～11才	12～19才	20代	30代	40代	50代	60～64才	65～69才	70代	80代	90代	100才以上
1回目接種	20.0%	75.7%	82.2%	81.8%	84.5%	91.0%	92.6%	89.9%	94.4%	96.8%	97.9%	94.1%
2回目接種	19.1%	74.9%	81.5%	81.3%	84.1%	90.7%	92.4%	89.8%	94.2%	96.4%	97.5%	93.2%
3回目接種	データなし	41.4%	52.5%	56.2%	64.3%	78.2%	85.7%	85.9%	91.3%	93.0%	93.2%	88.0%

今冬のインフルエンザワクチン供給量

2022年度のインフルエンザワクチンの供給量は、記録がある中で過去最大の「3521万本」で、1人1回接種した場合では約7042万回分となる見込みです。

コロナのワクチンもあるしなあ...



令和4年9月16日 厚労省通知文より

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンを打つ場合は、間隔をどのくらい空ければよいですか？

新型コロナワクチン



同時接種可能

インフルエンザワクチン

じゃあ、インフルの方も打ちますね。



新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは、同時接種も可能となりました。(ただし、混ぜずに、それぞれ別の注射として打ちます。)

新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンを打つ場合は、どうですか？

※新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは同時接種できません。片方の接種を受けてから2週間後に接種可能となります。

インフル以外のワクチン

13日以上

新型コロナワクチン

13日以上

インフル以外のワクチン

× 同時接種不可

2週間後にお越しください



インフルエンザも予防が第一ね。



コロナ対策と共通の対策が役立つのね。

ワクチン接種

アルコール消毒

石鹸・流水で手洗い

人混みを避ける
不織布マスク

十分な休養
バランスのとれた栄養

換気・湿度(50~60%)

インフルエンザってどんな症状だっけ？



	風邪	インフルエンザ
発症時期	1年を通じ散発的	冬季に流行
主な症状	上気道症状	全身症状
症状の進行	緩徐	急激
発熱	通常は微熱(37~38℃)	高熱(38℃以上)
主な症状(発熱以外)	<ul style="list-style-type: none"> くしゃみ 喉の痛み 鼻水、鼻づまりなど 	<ul style="list-style-type: none"> 咳 喉の痛み 鼻水 全身倦怠感、食欲不振 関節痛、筋肉痛、頭痛 など

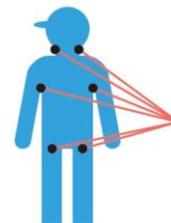
インフルエンザの目安となるのは急な発熱や頭痛・関節痛・筋肉痛のような全身症状の有無でしたらね？



そうだね、比較的、急速に全体症状が出るんだっただよね！



高熱には適切な対応をしよう！



ここを冷やします

太い血管が通る部位を冷やすと、熱を下げる効果が高いです

- ・首
- ・わきの下
- ・太ももの付け根

食品用でもらう小さな保冷材は脇にはさむにはちょうどいい大きさよ！



小さいのは役立たないかと思われて、処分されがちでしたが役に立てて良かったです



解熱剤の使いかた

Q 解熱剤は熱が何度になったら使えばいいですか？

A 同じ温度の熱が出てても人によって感じ方は様々です。38℃でもつらくなければ、使わなくても大丈夫ですし、37℃後半でもつらければ使用してください。



解熱剤はあくまでも熱を下げるだけで、体力で治るんだ。



解熱剤で熱が下がるのは一時的なので水分を十分取って、安静にすることが重要です！



発熱中は身体の中でまさにウィルスと戦っている最中なんじゃよ。戦闘態勢を整えて万全の状態を作ってやるのが自分にできる最大のことなんじゃ。

